

考古アラカルト39

特別展示 都のうつわ

<http://www.kyoto-arc.or.jp>

(財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館

財団法人京都市埋蔵文化財研究所は、昭和51年(1976)11月1日に発足し、2006年で設立30年を迎えました。先人の業績を引き継ぎ、長岡京跡や平安京跡などの都城、古墳や寺院、古代の窯跡や集落跡など、京都市内の数々の遺跡発掘を手がけてまいりました。

発掘を重ねるごとに資料が増加して情報量が豊富になり、解明された遺跡の内容が充実すると同時

に、解決すべき課題も多岐にわたるようになりました。とくに土器は都の日常生活用品であり、膨大な量に達しています。

今回、そうした土器を分類整理し、編年された都の土器資料を一堂に会して展示したいと考えました。それは千年の都・京都の土器変遷を通覧する絶好の機会となり、時代とともに変化する人々の日常生活を垣間見ることに繋がると思

ったからです。

特別展示「都のうつわ」では、各時代の土器をできる限り時期別に網羅し、土層剥ぎ取りパネルや遺跡の写真と組み合わせ、発掘の状況と京都の土器変遷の全体像がわかるように構成してみました。展示品を通じて、30年間の調査の歩みや土器のもつ豊かな歴史と京都文化に思いをはせる機会にしたいただければ幸いです。



上空より平安京跡と長岡京跡を望む

先土器時代の遺跡と石器
岡崎遺跡・中臣遺跡

縄文時代の遺跡と土器
上終町遺跡・日野谷寺町遺跡

弥生時代の溝・墓・土器
下鳥羽遺跡・中臣遺跡



天皇ノ杜古墳と住居跡
植物園北遺跡・和泉式部町遺跡

飛鳥時代の流路・住居跡・基壇
松室遺跡・相国寺旧境内ほか

長岡京の流路と街路
左京一条三坊・東二坊大路ほか

平安宮の遺跡と遺物
豊楽殿・中務省・造酒司ほか



左京の調査
平安京左京四条三坊



右京の調査
平安京右京三条三坊



平安京・邸宅の園池
高陽院・齋宮邸・堀川院ほか



平安京・街路と溝
朱雀大路・西靱負小路ほか



平安京・建物跡
右京六条一坊・右京職



平安時代の墓
安祥寺下寺跡・右京三条三坊



平安時代後期の遺跡
鳥羽離宮・白河街区

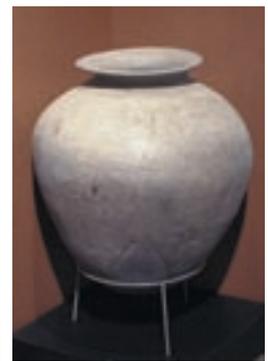


鎌倉時代の室町小路と漆器
左京八条三坊・左京四条三坊



「都のうつわ」展示風景

展示室中央のケースには、長岡京期から平安時代前期、平安時代中期、平安時代後期から室町時代、桃山時代から江戸時代の順に、2,300点あまりを展示しております。
(原山 充志)



長岡京期の須恵器甕
長岡京左京七条三坊

